

第76期

報 告 書

平成21年4月1日～平成22年3月31日



株主の皆さまへ

ますますご清祥のこととおよこび申し上げます。

ここに当社第76期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）のご報告にあたり一言ご挨拶申し上げます。当期の我が国経済は、一昨年秋以降のアメリカ金融危機に端を発した世界同時不況に対する各国の経済対策や、とりわけ中国を中心としたアジア経済の高成長に支えられ、外需主導による持ち直しの動きにより二番底の懸念は薄らいだものの、雇用情勢の悪化懸念や政府の経済政策の不透明さから、個人消費は盛り上がり欠けるものとなり、緩慢な回復感となりました。

当社の事業の主要部分であるエネルギー分野においても、個人の節約志向の浸透や、産業用エネルギー消費の低迷により、厳しい状況で推移いたしました。

このような中、当社グループは、積極的な営業展開と燃料類の仕入価格の変動に応じた適正利益の確保に尽力し、収益力の強化に努めるとともに環境に配慮したエネルギーのベストミックスを提案・推進してまいりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、株主の皆さまのご支援、ご期待にお応えするため、従来の1株あたり15円の配当を2円増配の17円とさせていただきます。

サンリングループは、今後の10年、20年を見据え、お客様に安心してエネルギーをご利用していただけるよう保安の充実、コストの削減を図るとともに、燃料電池・太陽光発電等の新エネルギーに対応する環境事業にも本格的に取り組むことにより、企業価値の向上に努め、地域に選択される企業として総合力を強化してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

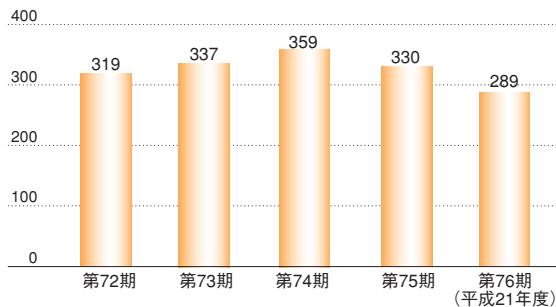
柳澤勝久

平成22年6月

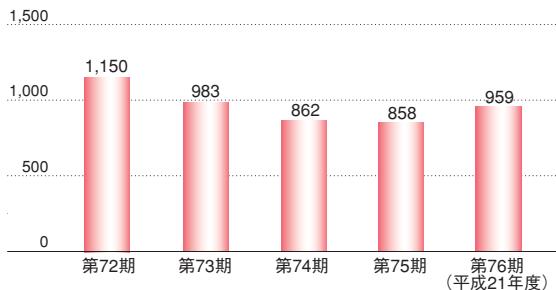
営業の概況（連結）

■財務ハイライト

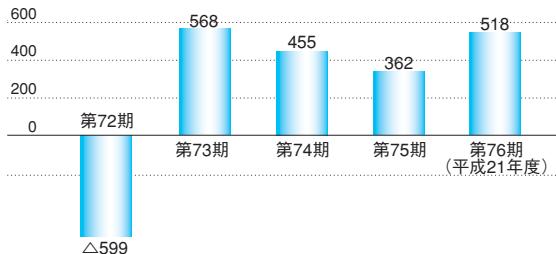
売上高（単位：億円）



経常利益（単位：百万円）



純利益（単位：百万円）



当年度の連結業績は、売上高は原油・LPガス等の輸入価格の下落に連動して販売価格が低下したことから、前期比12.4%減の289億71百万円となり減収となりましたが、一般管理費等の圧縮に努めたこと等により経常利益は前期比11.9%増の9億59百万円となりました。

また当期純利益は、減損損失等特別損失が減少したことにより、前期比42.9%増の5億18百万円となりました。

石油事業部門では、石油類の販売価格が全体として前期を下回る状況下において、業者間およびエネルギー間の競争が一段と激しさを増し、利益確保がますます厳しい状況で推移いたしました。この中で、給油所再編成のためのスクラップアンドビルドの一環として、平成22年3月末をもって塩尻市の広丘給油所を閉鎖いたしました。

LPガス事業においては、販売店と一体になって「CSキャンペーン2009」を通じ、LPガスの環境優位性をお客様に理解していただく運動を展開いたしました。また、バルク供給件数は2万5千戸に達し、民生用の販売数量の72%を占めるまでとなっております。

住設部門ではリフォーム事業が増強5か年計画の3年目をむかえ、テレビCMの刷新などにより積極的な事業展開を行いました。さらに、当期から発足した環境事業部門においては、各事業所に専任担当者を配置し、太陽光発電等を多くのお客様に提案してまいりました。

また、当社事業の基本であります「LPガス消費者保安」は、自己完結型の自主保安体制強化に引き続き努めております。

<部門別営業状況>

| 部門別 | 第75期 平成21年3月期 | | 第76期(当連結会計年度) 平成22年3月期 | | 前期比 金額 |
|---------|------------------|-------|---------------------------|-------|-----------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % |
| 石油類 | 17,038 | 51.5 | 14,547 | 50.2 | △14.6 |
| LPガス | 10,645 | 32.2 | 9,116 | 31.5 | △14.4 |
| 住設機器類等 | 3,417 | 10.3 | 3,445 | 11.9 | 0.8 |
| 煉炭・豆炭 | 455 | 1.4 | 443 | 1.5 | △2.8 |
| 一般高圧ガス他 | 1,533 | 4.6 | 1,419 | 4.9 | △7.5 |
| 合計 | 33,090 | 100.0 | 28,971 | 100.0 | △12.4 |

(注) 金額は百万円未満を切り捨てております。

トピックス

◆環境事業への本格的な取り組み開始

地球温暖化防止のために、当社グループは燃料電池・太陽光発電等の環境事業に本格的な取り組みを開始致しました。

サンリンは、太陽光発電システムや家庭用燃料電池エネファームを通じて、エネルギーと環境のハーモニーを目指します。

エネルギーと環境のハーモニー



太陽光発電システム



家庭用燃料電池エネファーム



◆リフォーム事業推進5ヶ年計画

快適な生活は、全ての生活者の要求です。当社グループでは、リフォーム推進課を設置し、「総合生活サービス」の高度化を図ってまいります。

旧来から当社グループの得意分野である、キッチン・バス等水周り設備にとらわれず、屋根・外壁等まで、皆さまのご要望に幅広くお応えできる体制構築のため、建設関連の新規有資格者の採用を行い、「一般建設業長野県知事許可（般-20）第3150号」の資格取得をいたしました。これにより、リフォームのみならず写真のような新築住宅工事も請け負える体制が整いました。サンリンは皆さまの快適な生活を応援致します。



写真：当社新築物件
（上田 丸山様邸）

トピックス

◆田中製氷冷凍株式会社を当社グループ化

本年4月1日付けをもって、田中製氷冷凍株式会社（本社 松本市笹賀7600-58）を当社グループ化いたしました。同社は昭和44年設立の老舗で、氷の製造卸・冷凍倉庫業を事業内容としており、製造された氷は「北アルプス銘水氷」などの商品名で関東・中京などの大手コンビニを中心に販売されています。

従来の「バナジウム天然水」と同様に「北アルプス銘水氷」もご愛顧を賜りますようお願いいたします。

また、毎年1月に松本市で開催される「国宝松本城氷彫フェスティバル」の彫刻に使用される氷は、すべて同社が提供しております。



◆未来のJリーガーをサポート

サンリンは地域貢献の一環として、山形村への本社移転以来、本社横のグラウンドを山形村少年サッカークラブに無償で貸し出しております。週末にはサッカー大会などで、子どもたちの大きな歓声が響き渡っています。このグラウンドからJリーガーそしてワールドカップ日本代表の選手がはばたく日はいつのことでしょうか。



決算短信

◆平成22年3月期 決算短信

1. 平成22年3月期の連結業績（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%は対前期増減率)

| | 売上高(百万円) | % | 営業利益(百万円) | % | 経常利益(百万円) | % | 当期純利益(百万円) | % |
|--------|----------|-------|-----------|------|-----------|------|------------|-------|
| 22年3月期 | 28,971 | △12.4 | 795 | 12.4 | 959 | 11.9 | 518 | 42.9 |
| 21年3月期 | 33,090 | △7.9 | 707 | △1.3 | 858 | △0.5 | 362 | △20.4 |

(単位：%)

| | 1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|------------|----------|----------|
| 22年3月期 | 44円53銭 | 4.0 | 4.7 | 2.7 |
| 21年3月期 | 30円55銭 | 2.9 | 4.1 | 2.1 |

(2) 連結財政状態

(単位：百万円、%)

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|--------|--------|-----------|
| 22年3月期 | 20,873 | 13,090 | 62.6 | 1,122円20銭 |
| 21年3月期 | 20,202 | 12,627 | 62.4 | 1,082円20銭 |

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|--------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| 22年3月期 | 1,320 | △455 | △525 | 1,822 |
| 21年3月期 | 1,924 | △782 | △1,214 | 1,482 |

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金(円) | | 配当金総額(年間) (百万円) | 配当性向(連結)(%) | 純資産配当率(連結)(%) |
|------------|-------------|-------|--------------------|-------------|---------------|
| | 期末 | 年間 | | | |
| 21年3月期 | 15.00 | 15.00 | 175 | 49.1 | 1.4 |
| 22年3月期 | 17.00 | 17.00 | 198 | 38.2 | 1.5 |
| 23年3月期(予想) | 17.00 | 17.00 | - | 38.1 | - |

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%は対前年同期増減率)

| | 売上高(百万円) | % | 営業利益(百万円) | % | 経常利益(百万円) | % | 当期純利益(百万円) | % | 1株当たり当期純利益 |
|---------|----------|-----|-----------|-----|-----------|------|------------|------|------------|
| 第2四半期連結 | 13,000 | 7.7 | 300 | 0.0 | 370 | △1.1 | 185 | △2.0 | 15円89銭 |
| 累計期間通期 | 31,000 | 7.0 | 800 | 0.5 | 960 | 0.0 | 520 | 0.3 | 44円70銭 |

(注) 金額は百万円未満を切り捨てております。

株式の状況・会社役員

■株式の状況 (平成22年 3月31日現在)

| | |
|------------|-------------|
| ① 発行可能株式総数 | 40,000,000株 |
| ② 発行済株式の総数 | 12,300,000株 |
| ③ 1単元の株式の数 | 1,000株 |
| ④ 株主数 | 696名 |

■大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 出資比率(%) |
|-------------------------------------|---------|---------|
| 株式会社ミツウロコ | 1,676 | 14.3 |
| 等々力正敏 | 614 | 5.3 |
| 株式会社八十二銀行 | 575 | 4.9 |
| リンナイ株式会社 | 512 | 4.4 |
| 東燃ゼネラル石油株式会社 | 500 | 4.3 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (管理信託口 79212) | 366 | 3.1 |
| 須澤孝雄 | 346 | 3.0 |
| 曾根原充夫 | 331 | 2.8 |
| 曾根原かつ江 | 323 | 2.8 |
| 等々力輝久江 | 200 | 1.8 |
| 青沼政雄 | 200 | 1.8 |
| 矢崎総業株式会社 | 200 | 1.8 |

(注) 出資比率は自己株式615千株を控除して計算しております。

■役員の状況 (平成22年 6月25日現在)

| | |
|---------|--------------|
| 代表取締役会長 | 二木馨三 |
| 代表取締役社長 | 柳澤勝久 |
| 常務取締役 | 川窪磯男 |
| 取締役 | 田島直 |
| 取締役 | 小川廣 |
| 取締役 | 大槻清人 |
| 取締役 | 山崎貞男 |
| 取締役 | 寺澤久水 |
| 取締役 | 塩原規男 |
| 取締役 | 矢口秀明 |
| 取締役 | 田島晃平 |
| 取締役 | 須澤孝充 |
| 取締役 | 高野朗 |
| 常勤監査役 | 曾根原充夫 |
| 常勤監査役 | 中村勝彦 |
| 監査役 | 山根伸右 (社外監査役) |
| 監査役 | 神澤正哲 (社外監査役) |

会社の概要

(平成22年 6月25日現在)

- 社名 / サンリン株式会社
- 設立 / 昭和9年12月19日
- 資本金 / 15億1,280万円
- 従業員数 / 491名 (グループ人員)
- 事業の内容 / 石油製品、LPガス、一般高圧ガスおよび住設機器の販売、煉炭・豆炭の製造販売
- 子会社等 / 三鱗運送株式会社
ウロコ興業株式会社
富山サンリン株式会社
サンエネック株式会社
上伊那ガス燃料株式会社
サンリン松本エネルギー株式会社
田中製氷冷凍株式会社
新潟サンリン株式会社



株主メモ

| | | | |
|------------------------|--|-------|--|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 | 公告の方法 | 電子公告により行う |
| 期末配当金受領 株主確定日 | 毎年3月31日（ただし、中間配当を行う場合は9月30日） | | 公告掲載URL http://www.sanrinkk.co.jp/ |
| 定時株主総会 | 毎年6月 | | （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。） |
| 株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 | | |
| 同 連 絡 先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料） | | |
| 上場証券取引所 | ジャスダック証券取引所 | | |

【お 知 ら せ】

株券電子化によるご注意

- (1) 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- (3) 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問合せください。
- (4) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

 SANRIN CO., LTD.
<http://www.sanrinkk.co.jp/>


証券コード：7486

この報告書は、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。